

## ●スティーブ・ジョブズ

「自分の身体を切り開かれるのが嫌でした…そんな形で自分の身体を傷つけられたくなかったのです。」

### ○偽りの弟子に見られる特徴：四つの危険な症状

#### 1. 偽りの弟子は\_\_\_\_\_ (37-41a)

▶「内に入っていない」

※マルコ2:2

「それで多くの人が集まったため、戸口のところまですきまもないほどになった。この人たちに、イエスはみことばを話しておられた。」

▶「アブラハム」

※創世記15:6

「彼は主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。」

※ヘブル11:8

「信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しを受けたとき、これに従い、どこに行くのかを知らないで、出て行きました。」

※ヘブル11:17-19

「信仰によって、アブラハムは、試みられたときイサクをささげました。彼は約束を与えられていましたが、自分のただひとりの子をささげたのです。神はアブラハムに対して、「イサクから出る者があなたの子孫と呼ばれる」と言われたのですが、彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。それで彼は、死者の中からイサクを取り戻したのです。これは型です。」

#### 2. 偽りの弟子は\_\_\_\_\_ (41b-43)

※ヨハネ21:15-17

「彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたは、この人たち以上に、わたしを愛しますか。」ペテロはイエスに言った。「はい。主よ。私があなただを愛することは、あなたのご存じです。」イエスは彼に言われた。「わたしの小羊を飼いなさい。」イエスは再び彼に言われた。「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛しますか。」ペテロはイエスに言った。「はい。主よ。私があなただを愛することは、あなたのご存じです。」イエスは彼に言われた。「わたしの羊を牧しなさい。」イエスは三度ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛しますか。」ペテロは、イエスが三度「あなたはわたしを愛しますか」と言われたので、心を痛めてイエスに言った。「主よ。あなたはいっさいのことをご存じです。あなたは、私があなただを愛することを知っておいでになります。」イエスは彼に言われた。「わたしの羊を飼いなさい。」

※2ペテロ3:18

「私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。このキリストに、栄光が、今も永遠の日に至るまでもありますように。アーメン。」

※ヨハネ14:15

「もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。」

### 3. 偽りの弟子は\_\_\_\_\_ (44)

※エペソ2:1-2

「あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中であってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。」

#### ●二つの特徴：

1) \_\_\_\_\_を引き起こそうとする

▶「悪魔」(ギリ語：ディアボロス＝「\_\_\_\_\_」“ディア”＋「\_\_\_\_\_」“ボロス”)

2) 真理ではなく \_\_\_\_\_ を求める

※1ヨハネ3:8, 10

「罪を犯している者(犯し続けている者)は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現れたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。…そのことによって、神の子どもと悪魔の子どもとの区別がはっきりします。義を行わない者(義を行っていない者)はだれも、神から出た者ではありません。兄弟を愛さない者もそうです。」

### 4. 偽りの弟子は\_\_\_\_\_ (45-47)

※ヨハネ19:6

「…ピラトは彼らに言った。「あなたがたがこの人を引き取り、十字架につけなさい。私はこの人には罪を認めません。」」

※ルカ23:47

「この出来事を見た百人隊長は、神をほめたたえ、「ほんとうに、この人は正しい方であった」と言った。」

※ヨハネ1:12-13

「しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。この人々は、血によってではなく、肉の欲求や人の意欲によってでもなく、ただ神によって生まれたのである。」